

《東日本大震災復興支援》定期預金を活用し義援金2000万円を贈呈！

東日本大震災の被災者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興と、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。

琉球銀行では、東日本大震災で被災した地域の復興支援の一環として、平成23年5月から7月までの期間、対象となる定期預金の預入総額0.1%を当行負担で寄付する取り組みを実施し、日本赤十字社沖縄県支部を通じて義援金2,000万円を被災地へお届けしました。

また、平成23年3月17日より、琉球銀行の全営業店(71店舗)に募金箱を設置しており、お客さまの善意により集まった募金約590万円(平成23年10月末現在)を義援金として日本赤十字社沖縄県支部へ贈呈しました。

琉球銀行では今後とも、東日本大震災により被害を受けられた多くの方々の生活安定に向け、出来る限りの支援を継続してまいります。



日本赤十字社沖縄県支部へ義援金を贈呈

《これまでの主な復興支援の取り組み》

- ・義援金500万円を贈呈(3月14日)
- ・当行役職員の街頭募金活動により集まった義援金約100万円を贈呈(3月23日)
- ・りゅうぎんグループにて、500万円相当の救援物資を被災地へ提供(3月下旬～4月上旬)

「沖縄観光応援定期預金うちな一紀行」を発売！

琉球銀行は、平成23年6月1日から7月29日までの期間、「沖縄観光応援定期預金うちな一紀行」を発売しました。

「沖縄観光応援定期預金うちな一紀行」は、預入金額50万円以上1,000万円以内のスーパー定期1年もので、東日本大震災発生後に観光客数が減少した県内観光業の活性化を支援するとともに、県内のお客さまにリゾート地である沖縄の魅力を再発見していただく機会をご提供する目的で発売しました。

本商品では、懸賞品として沖縄県内でご利用できる旅行券を抽選で合計280名にプレゼントしました。

お客さまは、旅行券を当行指定の旅行代理店にご提示いただくことにより、沖縄県内の本島・離島を対象とした旅行商品(旅行パック、航空チケット、地元宿泊プランなど)をご自由にお選びいただけます。

また、先着で2,000名に、ファミリーマートおよびローソンなどで利用可能なQUOカード500円券をプレゼントしました。

琉球銀行は今後とも、地域社会の発展に寄与する商品の提供に努めてまいります。

